

再発防止委員会からのリーフレット等の 活用方法

～分娩機関インタビューより～



公益財団法人日本医療機能評価機構
Japan Council for Quality Health Care

今回活用方法をご紹介しますリーフレット等

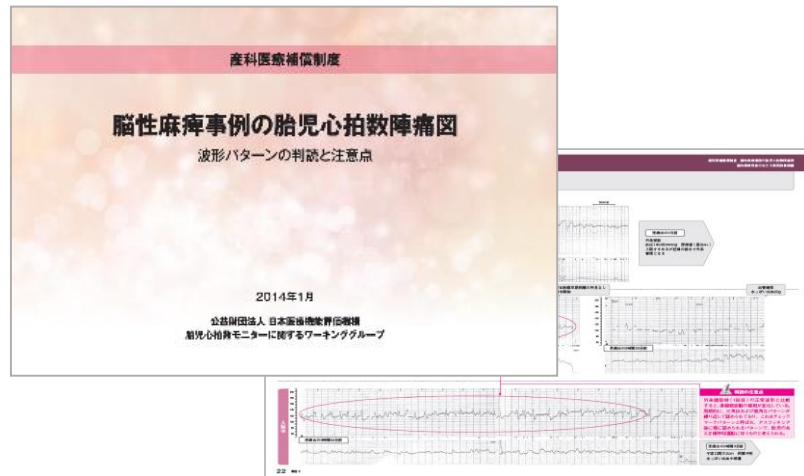
1. 妊産婦の皆様へ 常位胎盤早期剥離ってなに？



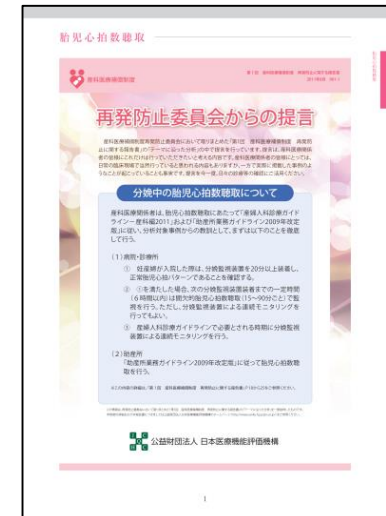
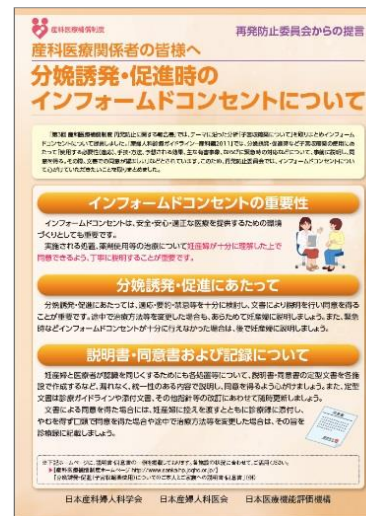
2. 妊産婦の皆様へ 生後まもない赤ちゃんについて



3. CTG教材・リーフレット



4. その他





1. 妊産婦の皆様へ 常位胎盤早期剥離ってなに？

助産所の例：とも子助産院(宮城県)



保健指導用の自作のファイル
「外來說明資料」

妊産婦の保健指導に活用 ～分かりやすいイラストが好評～

- 保健指導内容の均一化のため保健指導用ファイルに綴じ込み
- イラストを示しながら、指導を実施



- 妊娠中の異常をイラストで示すことで、説明がしやすく、妊産婦により印象付けやすくなり、適切な受診を促すことができるようになった
- イラストにある「その他の症状」を示した常位胎盤早期剥離を過去に経験した等から、分娩監視装置を装着するなどして、胎児の状態をこれまで以上に注意深く観察するようになった

制度のリーフレット
「妊産婦の皆様へ 常位胎盤早期剥離ってなに？」



1. 妊産婦の皆様へ 常位胎盤早期剥離ってなに？

診療所の例：野田医院(宮崎県)



マザークラスにおける医師の説明

外来およびマザークラスで活用 ～早期受診の必要性を伝える～

- 妊娠26週頃に全妊産婦にカラーコピーを配布
- マザークラスで医師(院長)がスライドを用いて説明(左記の表も合わせて使用)

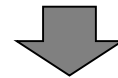


表4-II-6 妊産婦が分娩機関に来院した際の主訴の具体例

項目	妊産婦が分娩機関に来院した際の主訴の具体例
腹痛	おしるしが多かったので痛みを表現しているうちに痛みが強くなり電話した。痛みで堪えていられない。 普段もある陣痛様の痛みが時々あった。2時間後頃に痛みが持続し、急に増強したため、何かおかしいと感じた。 夕方からお腹が張って痛かった。急に腹痛が強くなり、リトドリンと解熱剤1錠内服したが軽減しなかった。 4～5時間前から軽い腹痛は自覚していたが、便秘と思いつた程度で様子を見ていた。トイレでサラサラとした出血があった。 トイレに立ち、用を足した後、目がぐるぐる回って貧血のような立ちくらみがした。その後、大量に出血した。ボタボタというよりは流れ出ていた。何度ナブホンを挿入しても、すでにいっぱいになった。
性器出血	尿が漏れたかと思うくらい水が出てきて、トイレに行ったらいっぱい出血してきた。今も出ている。
腹痛と性器出血	5cm×5cm位のレバー状の血の塊が出て、その後ボタボタ出血が続いている。 明け方に少し出血があり、お腹も痛くなり始めた。その後、あまりのお腹の痛みにトイレに行くと大量の出血があり、なかなか出血が止まらず電話した。
腹部緊張感	お腹が張っていると思ったが痛みは全く感じなかった。 常にお腹が張っている感じで、息苦しかった。 1週間前よりお腹の張りを強く感じていた。前回の出産間近の時も同様の張りであったため、特に気にせずに過ごした。 腹痛を自覚し、持続的な腹部の張りがあり、胎動がよくわからない。
胎動の変化	胎動減少・消失 胎動は、昨夜にあったが、起きてから今までは感じていない。 朝から赤ちゃんが動かないし、お腹が張りっぱなしで痛い。 胎動が激しい 軽い腹痛があった。前日は朝から胎動が激しかった。

- 早期受診を促す効果が得られている

【具体的な事例】

出血を訴えた妊産婦に対し受診を促し来院、苦痛表情はないが、胎児心拍数波形に異常あり、常位胎盤早期剥離の疑いと早期に診断
⇒児の後遺症回避につながった

常位胎盤早期剥離の症状の表
(第6回報告書P58掲載の表4-II-6)



1. 妊産婦の皆様へ

常位胎盤早期剥離ってなに？

病院の例：大崎市民病院(宮城県)



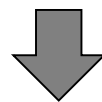
保健指導用の自作の冊子
「妊娠中から産後の生活と保健指導」

保健指導用の冊子に綴じ込み、配布 ～必要時にすぐに確認が可能に～

- 冊子改訂時にリーフレットを掲載

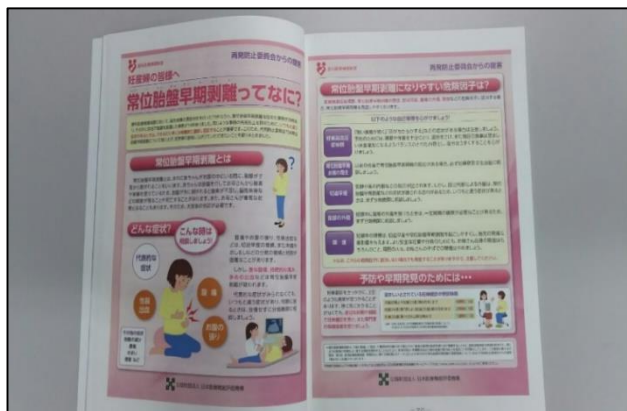
【掲載前】

保健指導時に妊産婦用の冊子およびリーフレットを配布⇒配布したリーフレットの紛失、配布の有無の確認が必要



【掲載後】

- リーフレットの有無を確認する必要がなくなり、保健指導がスムーズになった
- 冊子に綴じ込んだことで妊産婦が必要なときにいつでも内容を確認できるようになった

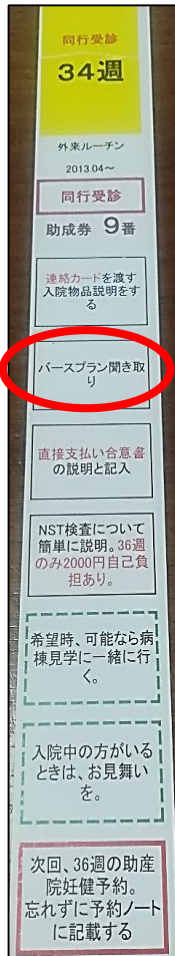


制度のリーフレット
「妊産婦の皆様へ 常位胎盤早期剥離ってなに？」



2. 妊産婦の皆様へ 生後まもない赤ちゃんについて

助産所の例：とも子助産院(宮城県)



自作の外來說明資料
「母子早期皮膚接触について」

制度のリーフレット
「妊産婦の皆様へ
生後まもない赤ちゃんについて」

インフォームド・コンセントに活用

～事前説明に使用し、十分な理解と同意の上で実施～

- 妊娠34週に早期母子接触の希望を確認
- イラストを示しながら、メリットや実施時の注意点を説明、同意を取得



- 妊産婦の理解が得られやすい
- 助産師も実施時の注意点を遵守し、安全に実施している

健診毎に実施する項目を記載したアクションカード

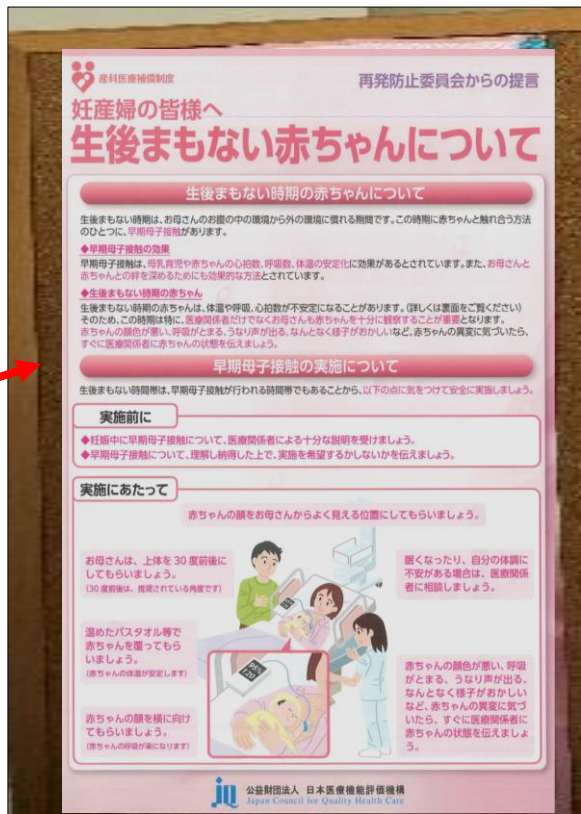


2. 妊産婦の皆様へ 生後まもない赤ちゃんについて

診療所の例：野田医院(宮崎県)



院内のロビーに掲示

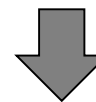


制度のリーフレット
「妊産婦の皆様へ 生後まもない赤ちゃんについて」

院内に掲示

～妊産婦、家族にも周知・共有～

院内のロビーに掲示し、スタッフや妊産婦、家族にも周知・共有



妊産婦、家族への周知・共有に伴い、出生後の児の管理に対するスタッフの意識がより高まった

3.CTG教材・リーフレット

CTG教材



病院の例：大崎市民病院(宮城県)

勉強会で活用 ~適切な対応について検討~
カンファレンスで使用、勉強会を継続して実施



様々な異常波形への適切な対応について検討・共有できた

助産所の例：とわ助産院(神奈川県)

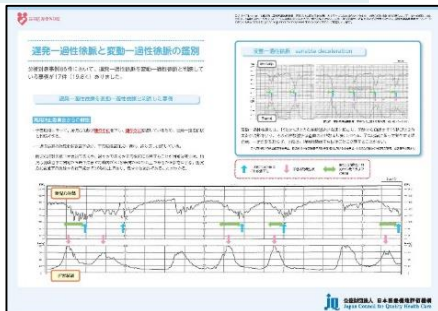
分娩管理で活用

すぐ手にとれるよう、院内の掲示版に「CTG教材」を掲示



気になる異常波形がみられた際には、すぐに教材を確認し、適切な判読や対応についてスタッフ間での検討を実施している

CTGリーフレット



診療所、助産所の例：野田医院(宮崎県)、とも子助産院(宮城県)

リーフレット入手後速やかにスタッフ間で共有し、判読の確認に利用



- 自身の判読を振り返るきっかけとなった。
- 二つの波形の鑑別について改めて確認し、共通の理解が深まった

4. その他

分娩誘発・促進時のインフォームドコンセントについて



診療所の例：野田医院(宮崎県)

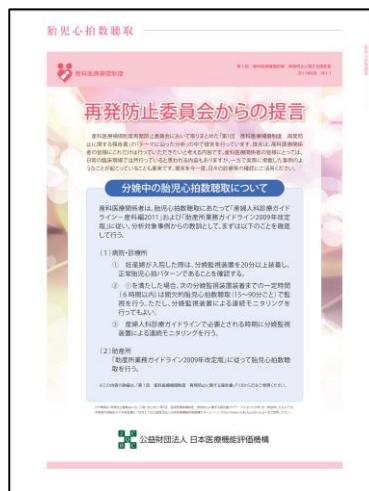
妊産婦への説明資料の改訂に活用

リーフレットを参考に自院の妊産婦への説明用資料を改訂



分娩誘発・促進について、より詳細な説明ができるようになった

再発防止委員会からの提言（「第1回再発防止に関する報告書」分娩中の胎児心拍数聴取について）



助産所の例：とわ助産院（神奈川県）

分娩監視装置の使用基準を作成

- ・ 院内に掲示、スタッフ間で共有
- ・ 分娩監視装置の装着について自施設で取り決め



分娩監視装置が必要な状況について、共通認識ができた